

薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) の原因究明と治療方法の開発



ビスフォスフォネート製剤関連顎骨壊死 : BRONJ
 デノスマブ関連顎骨壊死 : DRONJ → **MRONJ**

ONJを惹起する薬剤

- ・ビスフォスフォネート製剤
- ・抗RANKL抗体製剤 (Denosumab)
- ・血管新生阻害薬 (Bevacizumab)
- ・抗Sclerostin抗体製剤 (Romosozumab)

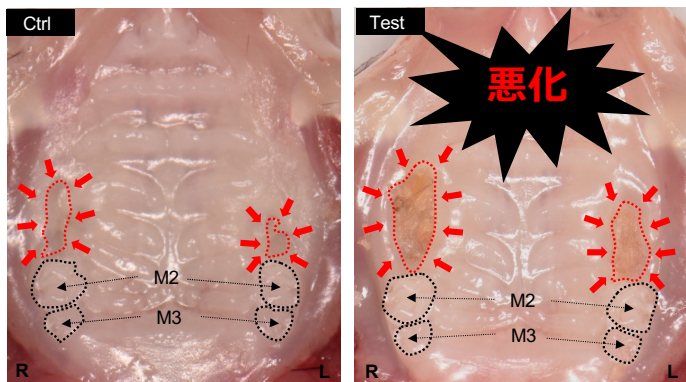
発生頻度は低いが、一旦発症すると口腔関連QoLを著しく低下させる希少性の難治性硬軟組織疾患である。

最初の症例報告から約20年経過したが、未だにMRONJの治療方法や予防方法は確立されていない。罹患率は年々増加しているため、早期の治療標的の同定が急務である。

※全ての動物研究と臨床研究は倫理委員会承認済

マウス・ラットを用いた**病因解明研究**や**治療法開発研究**、ならびに**ヒトへの臨床応用を展開**

動物を用いて病態発症メカニズムの解明



薬剤投与によるヒトへの治療効果の検証

